

科 目 名	古典探究 国語科 必修 3年次・2単位
目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
位 置 づ け	○2年次に引き続き、古典分野の知識を身につけ、古典の教養を高めていく。
■使用する教材 - 教科書「精選古典探究 古文編」(東京書籍) - 教科書「精選古典探究 漢文編」(東京書籍) - 問題集「共通テスト対策 古典完答22」(尚文出版) 「大学入学共通テスト演習 古典」(いいづな書店) 「大学入試 国語対策 知識問題演習」 「共通テスト対策 新しい第3の現代文 集中完答」 - 参考書「カラー版新国語便覧」(第一学習社) 「わかる・読める・解ける key&point 古文単語330」(いいづな書店) 「読解をたいせつにする体系古典文法」(数研出版) 「基礎から解釈へ漢文必携」(桐原書店)	■学習する単元とおおよその時期 漢文「直射」(孔子) 漢文「曳尾於塗中」(莊子) 漢文「侵官之害」(韓非子) 古文「姫君の苦難」(落窪物語) 漢文「桃花源記」(陶潜) 古文「唐猫の綱」(源氏物語) 古文「三船の才」(大鏡) ■単元テストについて 6月 読 思想に関する漢文の読解問題 知 句形や漢文常識に関する知識問題 8月 読 物語に関する古文の読解問題 知 文法に関する知識問題 10月 読 古文と漢文の読解問題 * 関心意欲態度の評価については、古語小テストの結果や授業に臨む姿勢で行う。
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 ○古語や文法、句形の習得について - 毎週、古語小テストを実施する。 - 毎時、知識問題演習に5分取り組む ○予習 【古文】音読し、初見の作品の口語訳に挑戦する。わからない文法事項や古語は調べておく。単語切りを行う。 【漢文】音読し、初見の作品の口語訳に挑戦する。その際句形や漢文常識語については調べておく。 ○授業 音読が正しかったか否か、確認する。 予習で取り組んだ口語訳が正しかったか否か、確認する。 ○復習 【古】本文を通読し、文法や古語を定着させる。 【漢】本文を通読し、句法や漢文常識語を定着させる。	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	【古文】基本的な語彙、文法の知識、時代背景や古典世界の基礎知識を活用し、文章を理解できる。 【漢文】基礎知識を活用して口語訳をし、文章の内容を理解できる。	作品の読解を通して過去の考え方や文化を理解し、現代の考え方や価値観、文化との違いを考えることができる。	古語を習得する学びをとおし、より広く深く古典知識を身につけようとしている。また、授業に意欲的に臨み、言語活動への意欲も非常に高い。
	上記を概ね達成できている。	身につけた知識や技能を元に、古文・漢文を口語訳することができる。	古語に関心を持ち、積極的に学ぼうとしている。言語活動にも参加している。
	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト・小テスト	単元テスト	小テスト・授業態度

■領域ごとの授業時間数について（国語科の新学習指導要領科目のみ）

単元名	【漢文】直射（孔子）	【漢文】曳尾於塗中（莊子）	【漢文】侵官之害（韓非子）	【古文】姫君の苦難（落窪物語）	【漢文】桃花源記（陶潜）	【古文】唐猫の綱（源氏物語）	【古文】三船の才（大鏡）	
話すこと・聞くこと								
書くこと								
読むこと	8	9	8	10	10	11	8	